遠隔監視・計測システム開発



概 要

生産自動化設計の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に 向けた監視・制御システム作成実習を通して、遠隔監視及び遠隔計測を実現するため のシステムの開発手法を習得します。

対象者

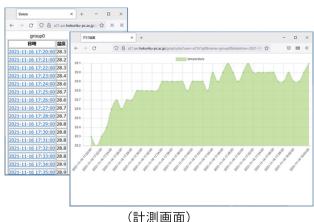
制御機器開発業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う 者又はその候補者

コース番号	B	程	時	間	日数	総時間	定 員	受 講 料
4D024	3月9日(木)、	10日(金)	9:00~	16:00	2	12H	10人	11,500円

内容

- 1. コース概要及び留意事項
 - (1) コースの目的
 - (2) 専門的能力の現状確認
 - (3) 安全上の留意事項
- 2. 遠隔制御システムの概要
 - (1) 遠隔監視・制御システムの構成
 - (2) サーバ構築・インストール法
- 3. 監視画面の作成法
 - (1) HTMLによる監視画面の作成
 - (2) サーバへのファイルアップロード
 - (3) フォームの作成
 - (4) POST・GETメソッド
- 4. CGIによる遠隔監視・制御
 - (1) コンパイラ及びエディタの使い方
 - (2) CGIの開発方法
 - (3) CGIの動作確認
 - (4) CG I 作成実習
 - イ. GETメソッドでのデータの受取り方
 - ロ. POSTメソッドでのデータの 受取り方
- 5. 監視・制御システム作成実習
 - (1) デジタル入出力
 - (2) デジタル入出力制御について
 - (3) 入出力ボードを使った 遠隔監視・制御システム作成

- (4) デジタル入出力を活用した 遠隔監視・制御
 - イ. 監視・制御部の画面作成
 - 口. 全体の動作検証
- (5) A / D変換
- (6) A / D変換ボードを使った 遠隔監視・制御システム作成
- (7) 温度センサを使ったシステムの作成
- イ. CGIによる波形観測、温度測定部作成
 - 口. 動作検証
- 6. まとめ
 - (1) 実習の全体的な講評及び確認・評価



(計測画面)

パソコン、マイクロコンピュータ、温度センサ等電子部品、Webサーバソフト 使 用 機 器

使用テキスト 市販テキスト

受講者持参品 筆記用具、データ持帰り用USBメモリ

師 北陸職業能力開発大学校 講師